ホクコー レナパック®水和剤

■種 類 名：レナシル・ＰＡＣ水和剤
■有効成分：レナシル ---------- 40.0%
ＰＡＣ ---------- 30.0%
■化管法指定物質：クロリダゾン［第１種］ ---------- 30.0%

■登録番号：第9975号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：1969.05.22
■性　　状：類白色水和性粉末　45μm以下
■有効年限：5年
■包　　装：1kg×10袋

【特長】

- てんさい用生育期処理除草剤。
- 畑地一年生雑草に効果がある。
- レナテン加用で効果が安定する。

【適用内容】（2024 年 11 月末日現在）

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	レナシルを含む農薬の総使用回数	ＰＡＣを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量				
てんさい（移植栽培）	畑地一年生雑草	定植活着後 中耕後 （雑草発生始期） （収穫60日前まで）	200～300g/10a	50～100 ﾘｯﾄﾙ/10a	２回以内	雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布	２回以内	２回以内
てんさい（直播栽培）		本葉２葉期	200g/10a	100 ﾘｯﾄﾙ/10a				
		中耕後 （雑草発生始期） （収穫60日前まで）	200～300g/10a					
日本芝	一年生雑草	雑草発生前～始期		200～300 ﾘｯﾄﾙ/10a		全面土壌散布		

【効果・薬害等の注意】

- てんさいに使用する場合は、展着剤(非イオン系)を加用すること。
- 薬液は十分かきまぜ、また時々攪拌しながら散布すること。
- 砂地で水はけのよい畑では使用をさけること。
- 生育しすぎた雑草には効果が劣るので、雑草発生初期(草丈３㎝以下)に散布すること。
- ツユクサには効果が劣るので、これらの発生の多い畑では使用をさけること。
- 日本芝に使用する場合は、ターフ形成前又は老質化した芝での使用はさけること。
  また、傾斜地での散布は窪地に薬剤が集中するおそれがあるので、薬量を少なめにして均一に散布するよう注意すること。
- 散布むらのないように均一に散布すること。
- 本剤は残効性が長く、後作物に対して影響を及ぼすことがあるので注意すること。特に、いね科、まめ科、うり科、なす科及びあぶらな科作物等では影響が認められているので、本剤処理後６ヶ月以内にこれらを後作物として栽培しないこと。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- 使用後、容器や散布器具は必ず十分水で洗うこと。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。

【安全使用上の注意】

- 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
  誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
  本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
  眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
  付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- 散布液調製時及び散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
  作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- 魚毒性等：水産動植物(藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。